

# Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



## 豊丘小学校 養護教諭

じょうにし

# 上西 ひかるさん

**「親**しみを持ってもらえる養護教諭になりたい」

そう話すのは、昨年札幌市の大学を卒業し、豊丘小学校に赴任して、2年目になる上西さん。養護教諭を目指した理由として「保健室に通うタイプの子どもではなかったのですが、中学生のとき養護の先生が「体調悪そうだけど大丈夫？」と話しかけてくれ、私自身体調不良に気付けていなかったのですが実際に発熱があつて、養護の先生のことをすごいと感じ、その先生のようにになりたいと思うようになったからです」と当時を振り返ります。

大学生まで札幌市に住んでいたの、雄武町に赴任が決まったときは、不安がいっぱいだったといいます。「でも、実際に赴任してみると、職

場の先輩や上司からアドバイスをいただいたりと、優しく接していただいています」と笑顔を見せます。

「2年目に入り、これまでいただいたアドバイスや、子どもたちのリアクションを見て、私なりに保健指導の仕方や内容を工夫しながら進めています」1月に一度、歯みがき指導など校内で保健指導を行う機会があるのですが、その中で、子どもたちにも伝えるように要点などを絞って話すようにしています」と試行錯誤を繰り返しているといいます。

「豊丘小は子どもが11人の小学校ですが、その分、一人ひとりの反応や声が聞けるので、細かい部分もサポートしていきたい」と子どもたちを優しく包み込むような笑顔で話してくれました。

## 雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

### ◆編集後記

## Editor's note

▼取材で雄武小学校を訪れたときに玄関に赤い旗がありました。児童にグラウンドを利用できる日を伝える旗で、雄武小では「100冊100周」という取り組みを行っているそうです。雨でなかなか走ることができないそうですが、7月は児童が元気に走る姿を見ることができるといいですね。（大辻）

▼これからどんどん気温が上昇する季節になりました。新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクは手放せませんが、暑がりの私はこれからの暑さにマスクをすることに耐えられない日々が続きそうです。ウィルスだけ遮断できる風通しのいいマスクが開発されることを切望します。（結城）